

開催場所: さいたまスーパーアリーナ さいたまSAコート

試合区分: No. 119 男 F M19 コミッショナー: 平野 彰夫

期 日: 2021(R03)年3月13日(土) クルーチーフ: 漆間 大吾

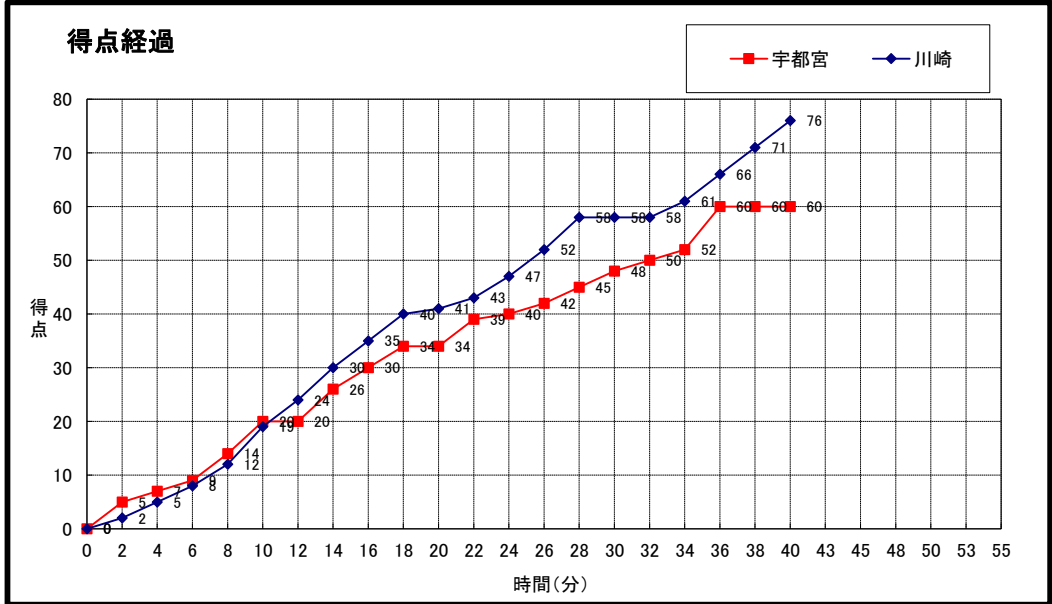
開始時間: 14:08 終了時間: 15:50 アンバイヤー: 加藤 蒼樹、阿部 聖

川崎	○	19	-1st-	20	●	宇都宮
		22	-2nd-	14		
		17	-3rd-	14		
		18	-4th-	12		
			-OT1-			
	-OT2-					
	-OT3-					
76		60				

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
0	*	藤井 祐真	7	1	2	2	9	0	0	2	0	1	1	1	5	1	0	25:58
3		米須 玲音	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
4		青木 保憲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7		篠山 竜青	9	1	2	3	4	0	0	1	1	3	4	1	4	0	0	15:03
11		増田 啓介	13	3	4	1	3	2	2	2	2	2	2	1	3	2	0	20:39
14	*	辻 直人	8	2	5	1	4	0	0	1	0	1	1	1	1	1	0	20:01
21		マティアス・カルファニ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
22	*	ニック・ファジーカス	11	1	3	2	5	4	7	3	0	3	3	0	6	0	0	37:55
24		大塚 裕土	8	2	5	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	7:32
27		熊谷 尚也	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
33	*	長谷川 技	0	0	1	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	10:05
34		バプロ・アギラル	9	0	0	4	6	1	3	2	4	8	12	2	3	3	0	29:24
35	*	ジョーダン・ヒース	11	1	4	3	4	2	2	3	2	7	9	1	0	0	1	33:23
HC		佐藤 賢次 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	8	2				
		合計	76	11	26	17	37	9	14	18	11	29	40	10	22	7	1	200:00
				42.3%		45.9%		64.3%										

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
0		田臥 勇太	3	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2:23
4		ジェフ・ギブス	7	0	2	3	4	1	1	4	1	2	3	4	1	0	1	17:21
5	*	Li・ピーク	6	0	4	3	6	0	0	0	1	4	5	0	2	0	1	27:12
6		比江島 慎	12	2	3	3	8	0	0	2	1	3	4	0	1	0	0	20:27
7		テーブス 海	6	2	3	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	10:52
9	*	遠藤 祐亮	3	1	5	0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	24:30
10		竹内 公輔	2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	8:08
11		荒谷 裕秀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13		渡邊 裕規	6	2	4	0	0	0	2	4	0	0	0	0	1	0	0	10:55
18	*	船 誠司	2	0	3	1	2	0	0	1	2	4	6	0	2	1	0	20:00
22	*	ライアン・ロシター	7	0	4	3	7	1	2	3	2	1	3	4	2	1	1	29:38
31		喜多川 修平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3:41
40	*	ジョシュ・スコット	6	0	0	2	5	2	4	2	5	6	11	2	2	1	0	24:53
42		星川 堅信	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		安齋 竜三 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	0				
		合計	60	8	29	16	37	4	9	21	15	24	39	10	12	3	4	200:00
				27.6%		43.2%		44.4%										

PTS: ポイント
M: 成功数
A: 試投数
%: シュート率
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー
F: ファウル
OR: オフェンスリバウンド
DR: ディフェンスリバウンド
TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー
AS: アシスト
ST: スティール
BS: ブロックショット
MIN: 出場時間
S: スターター
OT: 延長



ゲームレポート

【総評】
お互い強度の高いディフェンスに定評がある宇都宮ブレックスと川崎ブレイブサンダースとの天皇杯決勝。序盤からお互いのディフェンスが冴え、どちらも大きく抜け出すことができない。しかし3ポイントシュートと速攻が決まり始めた川崎が少しずつ抜け出していき、両チームのタフなディフェンスは最後まで続くが、バランスのよい攻撃で得点を重ねた川崎が76-60で勝利し、7年ぶり4回目の天皇杯優勝を果たした。

【第1クォーター】
宇都宮が#9遠藤の3ポイントシュートで先制するが、川崎もすぐに#22ファジーカスのシュートで返してくる。お互い持ち味の固いディフェンスで相手にリズムをつかせずにいたが、先に宇都宮が#18船のジャンプシュートなど一歩抜け出す。しかし川崎も#35ヒースのバスケットカウント、#0藤井の3ポイントシュートで譲らない。タフな攻防が続くなか、宇都宮は#6比江島の連続3ポイントシュートで抜け出すが、川崎も大塚の3ポイントシュート、#7篠山のドライブで食らいつく。最後まで宇都宮が#4ギブスのバスケットカウントが決まるが、川崎#24大塚がジャンプシュートを決めて、20-19。宇都宮が1点リードして、第1クォーターを終える。

【第2クォーター】
宇都宮は#22ロシターが自ら外したフリースローの2本目をリバウンドし、自ら決めて後半をスタートさせる。川崎も#7篠山が落ちていてジャンプシュートを決め、さらに#22ファジーカスがフリースローを決めて、リードを保っていく。さらに川崎#14辻が2本連続で3ポイントシュートを決め、点差が2桁になったところで宇都宮がタイムアウト。しかし、なかなか川崎の固いディフェンスを攻略できない。一方の川崎は#7篠山、#14辻の連続#34アギラルのリバウンドシュートなどが決まって、リズムを保っていく。宇都宮も#13渡邊の3ポイントシュートが連続で決まるが、終盤のシュートチャンスをものにできず48-58、川崎の10点リードで第2クォーターを終える。

【第3クォーター】
宇都宮は#10竹内のリバウンドシュートでスタート。宇都宮の激しいディフェンスに3分間得点のなかった川崎だったが、#0藤井がドライブを決めると、#22ファジーカスもフリースローを決めて、宇都宮を押し返していく。中盤、宇都宮#7テーブスの3ポイントシュートが決まったところで川崎がタイムアウト。直後に川崎#35ヒースがバスケットカウントを決めるが、宇都宮#7テーブスが3ポイントシュートを決め返す。さらに宇都宮は#6比江島の3ポイントシュートで5点差に。しかし川崎は#11増田のバックシュート、#22ファジーカスの3ポイントシュートで再びリードを2桁に押し返す。最後まで激しいディフェンスを貫いた川崎が60-76で決勝戦を制した。

担当者: ()